

日本老年学的評価研究（JAGES：Japan Gerontological Evaluation Study）プロジェクトの研究成果についてのプレス発表を下記の通り開催しますので、お知らせします。（JAGESプロジェクトの概要については別紙ご覧下さい）

記

1. 開催日時 2017年7月24日（月）10時00分～
2. 場所 東京大学本郷キャンパス 医学部教育研究棟2F第1セミナー室
3. 内容
 - ①社会的な結びつきが被災経験による認知症の進行を緩和
 - ②仮設住宅への集団移転震災後の社会的な結びつきを維持
 - ③子どもの頃に逆境体験のある高齢者高次機能の低下リスク 46%増
 - ④仮設住宅への転居でうつ発症リスク 2 倍
 - ⑤仕事をやめた高齢者抑うつ度が約 0.3 ポイント増加
 - ⑥歯が 20 本以上の高齢者健康寿命 92 日長く、要介護 55 日短い
 - ⑦地域住民から見守り・声かけされる可能性男性、未婚者、賃貸居住者などで半減
 - ⑧近所付き合いが少ない男性高齢者買い物不便だと肉魚・野菜果物不足が 1.3 倍
4. 発表者 代表 近藤 克則 千葉大学 予防医学センター 教授
 国立長寿医療研究センター 老年学・社会科学研究センター
 ー老年学・評価研究 部長
 近藤 尚己 東京大学大学院 医学系研究科 准教授
 尾島 俊之 浜松医科大学 健康社会医学講座 教授
 相田 潤 東北大学大学院 歯学研究科 准教授
 斉藤 雅茂 日本福祉大学 社会福祉学部 准教授
 藤原 武男 東京医科歯科大学 医歯学総合研究科教授
 佐々木 由理 千葉大学予防医学センター 特任助教
5. 参加申し込み方法（資料準備の都合上、参加予定の方は、ご所属とご芳名をご記入の上 FAX 043-226-2018までお送りください）

| ご所属 | ご芳名 | E-mail |
|-----|-----|--------|
| | | |

または下記のメールアドレスでもお申し込み頂けます。

お問い合わせ等ございましたらメールもしくはお電話でお知らせください。

JAGES千葉事務局プレス係 TEL043-226-2016 (press.ml@jages.net)